

| | | | | |
|---|--|---|--|-----|
| 北九州工業高等専門学校 | 開講年度 | 平成29年度(2017年度) | 授業科目 | 韓国語 |
| 科目基礎情報 | | | | |
| 科目番号 | 0051 | 科目区分 | 一般 / 選択 | |
| 授業形態 | 授業 | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 2 | |
| 開設学科 | 生産デザイン工学科 (機械創造システムコース) | 対象学年 | 3 | |
| 開設期 | 通年 | 週時間数 | 2 | |
| 教科書/教材 | 「改訂版・韓国語の世界へ 入門編」 李潤玉, 酒匂康裕, 須賀井義教, 睦宗均, 山田恭子(朝日出版社) | | | |
| 担当教員 | 朴環奈 | | | |
| 到達目標 | | | | |
| 1.英語以外の外国語を学び、言語構造の違いを理解するための論理的思考ができる。 2.ハングル(文字)を読むことができる。 3.日常生活に必要な簡単な会話ができる。 4.言葉の背景にある文化に触ることによって、隣国に対する関心と理解を高めることができる。 | | | | |
| ルーブリック | | | | |
| | 理想的な到達レベルの目安 | 標準的な到達レベルの目安 | 未到達レベルの目安 | |
| 評価項目1 | 英語以外の外国語を学び、言語構造の違いを理解するための論理的思考ができる。 | 英語以外の外国語を学び、言語構造の違いを理解するための論理的思考が概ねできる。 | 英語以外の外国語を学び、言語構造の違いを理解するための論理的思考ができない。 | |
| 評価項目2 | ハングル(文字)を正確に読むことができる。 | ハングル(文字)を概ね読むことができる。 | ハングル(文字)を読むことができない。 | |
| 評価項目3 | 日常生活に必要な簡単な会話ができる。 | 日常生活に必要な簡単な会話が概ねできる。 | 日常生活に必要な簡単な会話ができない。 | |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | |
| 教育方法等 | | | | |
| 概要 | 本講義は韓国語の文字と発音をマスターし、日常生活に必要な簡単な会話文を身につけることを目的とする。 | | | |
| 授業の進め方・方法 | 文字をマスターするために書きと発音の練習に力を入れる。 発音の練習には視聴覚資料を活用することが多い。 会話文に慣れるために文型練習を並行する。 | | | |
| 注意点 | | | | |
| 授業計画 | | | | |
| | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | |
| 前期 | 1stQ | 1週 ガイダンス | 予習復習の仕方、授業の進め方、テスト、参考書、シラバスの説明などを理解する。 | |
| | | 2週 第1課 文字と発音1 | 文字と発音の基本的な関わりについて理解する。 | |
| | | 3週 第1課 文字と発音1 | 文字と発音の基本的な関わりについて理解する。 | |
| | | 4週 第2課 文字と発音2 | 文字と発音の基本的な関わりについて理解する。 | |
| | | 5週 第2課 文字と発音2 | 文字と発音の基本的な関わりについて理解する。 | |
| | | 6週 第3課 文字と発音3 | 文字と発音の基本的な関わりについて理解する。 | |
| | | 7週 第3課 文字と発音3 | 文字と発音の基本的な関わりについて理解する。 | |
| | | 8週 中間試験 | 1~7週までの内容を網羅した試験により、授業内容の理解の定着を図る。 | |
| 後期 | 2ndQ | 9週 第4課 「韓国人です」 | 鼻音化を理解し、聞き取ったり発音したりできるようになる。 | |
| | | 10週 第4課 「韓国人です」 | 鼻音化を理解し、聞き取ったり発音したりできるようになる。 | |
| | | 11週 第5課 「韓国語は専攻ではありません」 | 激音化を理解し、聞き取ったり発音したりできるようになる。 | |
| | | 12週 第5課 「韓国語は専攻ではありません」 | 激音化を理解し、聞き取ったり発音したりできるようになる。 | |
| | | 13週 第6課 「教室は階段の横にあります」 | 二つの字母からなるパッチムの発音を理解し、聞き取ったり発音したりできるようになる。 | |
| | | 14週 第6課 「教室は階段の横にあります」 | 二つの字母からなるパッチムの発音を理解し、聞き取ったり発音したりできるようになる。 | |
| | | 15週 定期試験 | 9~14週までの内容を網羅した試験により、理解の定着を図る。 | |
| | | 16週 定期試験内容についての解説 | 定期試験の内容を理解する。 | |
| 後期 | 3rdQ | 1週 第7課 「午後、時間大丈夫ですか」 | 当該の文法事項の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 | |
| | | 2週 第7課 「午後、時間大丈夫ですか」 | 当該の文法事項の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 | |
| | | 3週 第8課 「小学生にテコンドーを教えています」 | 当該の文法事項の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 | |
| | | 4週 第8課 「小学生にテコンドーを教えています」 | 当該の文法事項の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 | |
| | | 5週 第9課 「ふつう、6時に起きます」 | 固有名詞の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 | |
| | | 6週 第9課 「ふつう、6時に起きます」 | 固有名詞の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 | |
| | | 7週 第7課~第9課のまとめと補足 | 第7課~第9課の振り返りを行い、試験前に分からなかつた箇所を再確認する。 | |

| | | | |
|------|-----|------------------------|--|
| | 8週 | 中間試験 | 1～7週までの内容を網羅した試験により、授業内容の理解の定着を図る。 |
| 4thQ | 9週 | 第10課 「野球がとても好きです」 | 当該の文法事項の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 |
| | 10週 | 第10課 「野球がとても好きです」 | 当該の文法事項の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 |
| | 11週 | 第11課 「昼ごはん、食べなかつたんですか」 | 過去形の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 |
| | 12週 | 第11課 「昼ごはん、食べなかつたんですか」 | 過去形の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 |
| | 13週 | 第12課 「春休みには何をするつもりですか」 | 当該の文法事項の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 |
| | 14週 | 第12課 「春休みには何をするつもりですか」 | 当該の文法事項の理解、新出単語の習得。本文を発音できる。各種練習問題をスムーズに解ける。 |
| | 15週 | 定期試験 | 9～14週までの内容を網羅した試験により、理解の定着を図る。 |
| | 16週 | 定期試験内容についての解説 | 定期試験の内容を理解する。 |

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| 分類 | 分野 | 学習内容 | 学習内容の到達目標 | 到達レベル | 授業週 |
|----|----|------|-----------|-------|-----|
|----|----|------|-----------|-------|-----|

評価割合

| | 試験 | 小テスト・課題 | 相互評価 | 態度 | ポートフォリオ | その他 | 合計 |
|---------|----|---------|------|----|---------|-----|-----|
| 総合評価割合 | 70 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 |
| 基礎的能力 | 70 | 30 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 |
| 専門的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 分野横断的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |